

2017 年度 JICA 課題別研修「系統運用事業者幹部職員研修」コースの実施について

当調査会では、独立行政法人国際協力機構（JICA）からの委託を受け、開発途上国から研修員を受入れ、関係機関の協力により電力分野における専門知識や技術の移転を行っています。

今回、関西電力株式会社様のご協力により下記のとおり研修を実施いたしました。

技術研修期間	平成 29 年 10 月 5 日（木）～ 10 月 27 日（金）
受入機関	一般社団法人 海外電力調査会 関西電力株式会社
研修員	バングラデシュ(1)、カンボジア(1)、イラク(1)、モンゴル (1)、モロッコ(1)、ミャンマー(1)、ネパール(2)、ナイジェリア(1)、パキスタン(2)、パプアニューギニア(1)、フィリピン(1)、シエラレオーネ(2)、南アフリカ(2) 計 17 名
研修内容	・ 講義： 日本の電気事業概要、日本の TQM 関西電力の概要、再エネ連系の現状と課題、 系統保護システム、系統計画、系統制御システムの概要 他 ・ 視察： 三宮変電所、大河内発電所 住友電気工業(株)豊浦事業所、日立三菱水力(株)日立工場、 日本ガイシ(株)小牧事業所、三菱電機(株)神戸地区他

